

2015年都市教養（文系）第1問

- 1 A, B, C, D, Eの5人をいくつかの組に分ける。ただし、組同士は区別せず、どの組も1人以上を含んでいるとする。このとき、以下の問いに答えなさい。

- (1) Aが3人の組に含まれるような分け方は何通りあるか求めなさい。
- (2) Aが2人の組に含まれるような分け方は何通りあるか求めなさい。
- (3) 5人を組に分ける方法は全部で何通りあるか求めなさい。

(1) (i) 5人が3人と2人の組に分かれて、Aが3人の組に入る場合。

Aの組の他の2人の選び方は  $4C_2 = 6$  通り  $\therefore 6$  通り

(ii) 5人が3人、1人、1人の組にわかれて、Aが3人の組に入る場合。

(i)と同様に Aの組の他の2人の選び方は  $4C_2 = 6$  通り

残った2人は1人と1人の組にわかれる  $\therefore 6$  通り

$$(i), (ii) \text{より } 6 + 6 = \underline{\underline{12 \text{ 通り}}}$$

(2) (i) 2人、3人に分かれるとき。 $4C_1 = 4$  通り。

(ii) 2人、2人、1人にわかれるとき。 $4C_1 \times 3C_1 = 12$  通り

(iii) 2人、1人、1人、1人にわかれるとき。 $4C_1 = 4$  通り

$$(i) \sim (iii) \text{より } 4 + 12 + 4 = \underline{\underline{20 \text{ 通り}}}$$

(3) (i) Aが5人の組に入る場合 1通り

(ii) Aが4人の組に入る場合  $4C_1 = 4$  通り

(iii) Aが1人の組に入り、残りが4人の組となる場合 1通り

(iv) Aが1人の組に入り、残りが3人、1人の組となる場合。 $4C_1 = 4$  通り

(v) Aが1人の組に入り、残りが2人、2人の組となる場合。 $\frac{4C_2}{2} = 3$  通り

(vi) Aが1人の組に入り、残りが2人、1人、1人の組となる場合。 $4C_2 = 6$  通り

(vii) Aが1人の組に入り、残りが1人、1人、1人の組となる場合 1通り

$$(1), (2), (i) \sim (vii) \text{より } 12 + 20 + 1 + 4 + 1 + 4 + 3 + 6 + 1 = \underline{\underline{52 \text{ 通り}}}$$